

令和7年度横浜市立中学校教育研究会養護教諭部会 総会

【日時】 令和7年5月7日（水） 14：30～

【会場】 西公会堂

【主な内容】

1 副部会長挨拶（高田中学校 長谷部宏行校長）

2 来賓挨拶

3 議長選出

4 議 事

（1）令和6年度 事業報告

（2）令和6年度 会計報告

（3）会計監査報告

（4）研究テーマ案

（5）令和7年度 事業計画案

（6）令和7年度 予算案

（7）役員承認

（8）その他

5 新旧役員挨拶

6 幹事・特別委員紹介

7 その他

8 第2回養護教諭研修

テーマ LGBTQ+の児童生徒の存在を認識した学校での取り組み

講師：宝塚大学看護学部

日高 庸晴 様

LGBTQ+の児童生徒が安心して過ごせる環境づくりを教育現場としてどう取り組んでいったら良いかを、国の動き等最新の資料やデータに基づいた講話だった。LGBTQ+の児童生徒は、いじめ被害・不登校・自傷行為や自殺リスクの高さ等、多くの生きづらさがかかえていることが多い。そんな中で、「特に用事がないが保健室に行く」という10代の割合が高く、養護教諭として、図書の配架やポスターの掲示、教員研修の実施等の働きかけが当事者への何らかの支援につながると信じ、実践していきたいと強く思った。

また、教員が本人に聞き取りをする場面もあるが、性的指向や性自認を知らなければ支援できないという事はない。多様性を尊重する環境を整備すること、それ自体が支援になっていく。本人のペースを周囲が正しく理解し、一人ひとりの「自分らしさ」を大切に学校全体の働きかけを進めていくことが重要であるという内容だった。